

第4回 井口一丁目8番用地の医療事業者誘致における選定委員会 会議録（議事要旨）

日 時： 令和6年6月26日(水) 午後6時30分～午後8時15分
場 所： 三鷹市役所第二庁舎 242号会議室
出席者： 武藤委員長、落合副委員長、内原委員、宇都宮委員、土屋委員
事務局（久野副市長、齊藤都市再生部調整担当部長、向井都市再生部担当部長、
小嶋健康福祉部部長、池田まちづくり推進課長、野崎まちづくり推進担当課長、
白戸健康推進課長、朝倉主査、星野主事）
資 料： 次第
採点表
議 題： プレゼンテーション等審査について
今後のスケジュールについて
その他

■プレゼンテーション等審査について

～採点表に関する確認～

(選定委員)

収支計画の適切性について説明してほしい。

(事務局)

公認会計士の助言をもとに、評価基準に沿って総合的に判断を行った。算出の根拠が示されていること及びその算出根拠の妥当性を評価し採点したものである。

(選定委員)

自己資金比率(%)はいくらか。また、福祉医療機構からの借入計画の記載はあるか。

(事務局)

自己資金比率は55.0%を見込んでいるようである。また、福祉医療機構からの具体的な借入計画についての記載はない。

～事業者による提案内容の説明等～

- ・提案内容を中心としたプレゼンテーションを実施(約30分)
- ・質疑応答(約15分)

(選定委員)

病床数は122床で変わらないのか。また、病床の構成(一般病床122、うち地域包括ケア病床12)、及び看護基準(7:1)はどうか。

(事業者)

病床数はあと数十床増やしたいところではあるが、病床過剰地域なので今後も 122 床で運営する。また、病床構成については、地域包括医療病床の設置を検討している。看護基準も 7 : 1 を堅持する。

(選定委員)

新病院の開設にあたり、職員の増員計画はあるか。

(事業者)

若手の職員を増やしていきたいと考えている。

(選定委員)

現病院の土地・建物は売却するのか。また、資金調達の具体的計画は。

(事業者)

売却なども想定しているが、資金調達については、都市銀行を中心に考えており、不足分は福祉医療機構からの借入を考えている。

(選定委員)

災害時、避難所としても病院を開放するのか。グラウンドを活用した避難訓練等、地域住民との交流は考えているか。また、備蓄倉庫は病院内に確保するのか。

(事業者)

治療の必要な患者を受け入れることはあるが、一般住民の受け入れまでは考えていない。地域住民との交流は考えている。また、備蓄倉庫については、どの程度備品を収納できるか計算できていない。

(選定委員)

看護師の育成計画はあるのか。

(事業者)

これまでも 7 : 1 でやっているのだから、これは維持できるのではないかと考えている。育休後に復職する看護師もいるし、大学病院から若い看護師が就職するケースもある。

(選定委員)

電子カルテによる市内医療機関との連携の予定はあるか。また、新興感染症に係る東京都との医療措置協定は締結したのか。

(事業者)

電子カルテによる市内医療機関との連携については、多くの医師の賛同があれば進めていきたいと考えている。また、新興感染症に係る東京都との医療措置協定は締結している。

(選定委員)

新病院での救急車の応需率に関する目標数値はあるか。また、夜間の受入体制はどうか。

(事業者)

7～8年前に、年間の救急車の受入件数2千台、手術件数800件を達成した。救急車の受入件数は最近落ち込んでいたが、直近は増えてきているので、月200台の受け入れを目指したい。また、夜間については、多いときは6台くらい受け入れている。

(選定委員)

医師への引継ぎ等の際、救急車の待機場所が狭いのではないか。

(事業者)

要望があれば、複数の待機場所を確保できるよう検討する。

(選定委員)

グラウンドからの患者の受入動線はどのようになるのか。

(事業者)

グラウンドとの境界付近にテントを設置し、トリアージを行うことになると思うので、この付近が患者の受入動線になるのではないか。

(選定委員)

歯科外来の開設については歯科医師会と協議しているか。

(事業者)

歯科医師会と協議はしていない。必要があれば、今後協議する。

(選定委員)

近隣住民への配慮について、何か検討していることはあるか。

(事業者)

建設規模や建物階数等については、内容の変更が困難なものもあるが、三鷹市とも連携し、協議した上で地域から賛同を得られるような計画等にしていきたい。

(選定委員)

グラウンドに避難している一般住民に対して、医師や看護師等が何か対応するということはあるのか。

(事業者)

災害の規模や重症患者数等の状況にもよるが、通常の災害であれば余裕もあると思われるので、トリアージ等の対応をしたい。

～選定委員による提案内容の審査等～

- ・ 審査基準に基づき提案内容を審査。
- ・ 各委員の採点結果、事務局で集計した平均点を提案内容評価点とすることを報告。

■今後の予定について

(事務局)

優先交渉権者の結果通知については、7月中旬ごろを予定している。その後、選定の過程も含めた選定結果の公表を考えているが、その際は各委員の皆様にご確認していただきたい。

また、事務局としては、今後の基本協定書案に対するご意見等も委員の皆様から伺えればと検討しているところである。

以 上